

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前:Anacapa) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

大学のホームページより

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

暮らしやすかったです

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし
あり (治療を受けた場所:)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし
あり (問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

外務省のホームページや大学からのメールをこまめにチェックしました。実際に犯罪に巻き込まれたことはありません。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

何も問題はありませんでした。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本からドルをもってきました。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:卒業単位を満たしているから)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Public Communication		
科目設置学部・研究科	Communication	
履修期間	8 月～12 月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義と実習 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 100 分が 2 回	
担当教授	(留学期間が終わり、授業のページに入れなくなってしまったため分かりません)	
授業内容	プレゼンテーションのノウハウを講義形式で学び、そのあとに四つのプレゼンテーションを行います。段々とプレゼンテーションの長さが延び、内容も難しくなっていました。	
試験・課題など	プレゼンテーションのみ。	
感想を自由記入	20 人の前で四回もプレゼンテーションするとだんだん慣れてくるのでとてもいい練習になりました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Interpersonal Communication		
科目設置学部・研究科	Communication	
履修期間	8 月～12 月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 100 分が 2 回	
担当教授		
授業内容	コミュニケーションがどのような影響を与えるのか	
試験・課題など	授業に関するクイズが毎週出て、最後にはレフレクションペーパーとグループプレゼンを行います。	
感想を自由記入		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Collaboration & Teamwork		
科目設置学部・研究科	Communication	
履修期間	8月～12月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義と実習(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に100分が2回	
担当教授		
授業内容	グループでプロジェクトに取り掛かります。私はホームレスを助ける団体と手を組んでホームレスを経験した方々にインタビューをし、その動画をSNSに挙げることでホームレス問題に関心を持ってくれる人を増やすことをしました	
試験・課題など	最後にチームで今までやったことのレポートを5枚、自分の振り返りレポートを一枚書きました。	
感想を自由記入	授業外での活動が多く、かなりの仕事量でしたがやりがいや達成感がありました。また実際に法人の方と手を組んでプロジェクトを行うのは貴重な経験でした。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
African Drumming		
科目設置学部・研究科	Music	
履修期間	8月～12月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義と実習(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に120分が2回	
担当教授		
授業内容	African Drumming を学び、弾く。	
試験・課題など		
感想を自由記入	一緒に授業を取っている人と仲良くなれる授業でした。みんなで演奏を楽しむという雰囲気でも楽しかったです。	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

ホームページ

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

Amazon Japan (有名企業だからそこに決めました)

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例:留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

たくさん面接を経験して慣れていくと良いと思います。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例:語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	出願
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	授業決め、滞在先決定、航空券購入、ワクチン接種、ビザ取得
	8月～9月	
	10月～12月	期末試験
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

この大学は本当に自然に囲まれていて、周りには山と畑が広がっています。私は自然の中での暮らしを経験してみたかったのでこの豊かさを気に入っていますが、たまに不便さも感じます(笑)キャンパスから近くの駅までの無料バスはありますが、やはり車がないとどこかに出かけるのは難しいです。しかし多くの学生が車を持っているので、コミュニティを広げて友達をたくさん作ることができればその人たちに様々なところへ連れていってもらえ、楽しむことができます。そのため本当に「自分次第」です。少しわがままになって「ここへ行きたい」と言うのも大事だという事を感じました。(キャンパスの立地は田舎ですが車で一時間ほどでハリウッドやビバリーヒルズなどの観光スポットに行けちゃいます!)

私はスピーキング能力を向上させたかったので話す機会の多い授業をとりました。どの授業の教授も質問をすれば優しく丁寧に教えてくれます。どのクラスにも Office hour という授業外に質問や相談ができる時間があるので、もし何かあればその時間を活用することができます。

寮は、1 人部屋はあるものの、キッチン、ダイニング、リビングは 4 人で共有しています。そのためルームメイトがかなり重要になってきます。部屋には本当に何もないので、あらゆるものを現地調達する必要があります。休みの日には友人と出かけたり、クラブ活動がたくさんあるのでクラブに参加したり、ジムに行ったり、楽しく余暇を過ごしています。授業のある日は課題に追われたり予習復習をしなければいけなかったりして大変なので、休日は日々の勉強の疲れを癒しています。オンとオフの切り替えが大事だと思いました。